

編集後記

▼『成寿』第31巻をお届け申し上げます。善光寺は昨年、開創三十周年の記念の節目を迎え、何かと多事多忙の一年でございました。有縁無縁の大勢の皆様のあたたかいご支援を戴き、寺内は一段と身を引きしめ精進を誓っております。

▼開創三十周年記念事業の一つ「横浜やすらぎの御霊園」が開園いたしました。本誌特集でその内容をご紹介させて頂きましたが、墓地ご希望の方はお申込を受付けております。善光寺までご連絡下さい。

▼リポーターの川内朋子様には、霊園開園、管理棟落慶式典のリポートをして頂きました。当日の雰囲気がよく伝わって参ります。ありがとうございます。ございました。

▼黒田方丈の三男・博志師が、吉田日光師、福田智昭師と共にタイ国ワットパクナムで具足戒授与式にのぞみ、現在安居中です。式の様子は東郷敏氏が克明な記述で伝えて下さり、また、上座部仏教については福田孝雄先生の筆によりわかりやすく解説して頂きました。両氏にお礼申し上げます。黒田方丈にとりましては、育英僧の授戒式にいく度か参列いたしました。が、子息の授戒式は、35年前の自身の体験に重ね合わせ、感慨も一入でありました。皆様に扶けられながら己を磨き、一まわりも二まわりも大きく成長し帰寺できるように念じるばかりです。

▼ワットパクナムでの授戒式から帰国すると同時に、タイ国在住の小谷亀太郎氏の訃報が届きました。訪タイの折りにお見舞叶わず、心残りでしたが、このように早く悲しい報に

接するとは、思いもかけぬことでした。黒田方丈にとりましてはタイ国の父、善光寺にとりましては海外の顧問として、心からの御慈悲を戴いて参りました。三十五年間にも及ぶご交誼は筆舌に尽くしがたく、悲しみで一杯です。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

▼厳しい残暑も終り、九月は秋彼岸を迎えます。ご先祖様に思いを致し、一日一日を大切に過ごして参りたいものです。

成寿 第三十一巻

平成十二年九月一日発行

発行所 成寿山善光寺

横浜市港南区日野中央一丁目十二番九号

電話 〇四五(八四五)一三七一

FAX 〇四五(八四六)二〇〇〇

印刷所 神奈川新聞社出版局